



GATARI Inc.

プレスリリース
2021年6月14日

※情報解禁 2021年6月14日(月)14:00 予定※

【GATARI】乃村工藝社と共同で提供する MR サービス "oto rea"(オトリア)、 デジタル空間のプロデュース事業を本格展開

～デジタル空間をプロデュースし、施設や地域の空間価値を引き出す教育・文化・観光体験の提供を Auris を活用して実現～

株式会社 GATARI (本社:東京都中央区、代表取締役 CEO:竹下俊一) は、株式会社乃村工藝社 (本社:東京都港区、代表取締役社長:榎本修次) のイノベーション・ラボラトリーである NOMLAB (ノムラボ) とともに、2020 年 9 月から共同でサービス開発を続けてきた音声 MR サービス "oto rea" (オトリア) について、今夏より事業者向けに本格展開を開始することをお知らせいたします。



<左より、GATARI 代表取締役 CEO 竹下俊一、乃村工藝社 NOMLAB デザイナー/エンジニア 中村瞳、乃村工藝社 NOMLAB プランナー 林みのり、GATARI プロデューサー・脚本 黒木洋平>
撮影:株式会社乃村工藝社 NOMLAB

"oto rea" は、GATARI の開発する Mixed Reality* プラットフォーム『Auris (オーリス)』(<http://auris-ar.com/>) を活用した空間体験提案によって、様々な施設に物理的な施工を加えることなく空間の付加価値を向上するサービスです。デジタルとリアルがシームレスに融合合う鑑賞体験や体験提供によって施設や観光地における顧客のアップセルや体験満足度の向上に寄与します。特に非接触でありながらパーソナルな情報にカスタマイズできる点において、with コロナの文化観光や after コロナの観光資源開発に資する技術だと考えています。

今回の共同研究で、空間プロデュースのプロフェッショナルである乃村工藝社の空間ディスプレイ・体験提供の知見と、Mixed Reality スタートアップである GATARI の音響やデジタルツイン*・ARcloud* を用いた体験設計の知見を組み合わせることで、文化観光施設の付加価値の向上に寄与します。将来的には照明やディスプレイといった施設側の既存設備とも連携した体験の設計を見据え、Mixed Reality 社会の空間プロデュース事業の実現に向けて、さらなる協業に取り組みます。乃村工藝社の担当、津本祐一氏はこの連携について「両社の知見を組み合わせ、空間演出に特化した音響体験サービスを目指してできたのが "oto rea" です。多くのみなさまに、本サービスを用いた新しい空間体験を提供していきたいと考えています」とコメントを寄せています。

また、実際に本サービスをご体験いただいた上で "oto rea" の導入をご検討いただけるよう、自治体・観光協会・施設運営者のほか、エンタメ事業・教育事業の関係者向けに、乃村工藝社と GATARI 秋葉原スタジオでの完全予約制の体験会を本日より受け付けています。両社に加えて、実際に導入いただく事業者ともコンテンツの考案やシステム運営上に関する意見を交換しながら、それぞれの場所のニーズに応じた提案を行ってまいりますので、お気軽にお問い合わせください。

本プレスリリースと連動し、NOMLAB のオウンドメディア「NOMLOG (ノムログ)」にて "oto rea" 担当者による対談記事を公開しました。こちら合わせてぜひご覧ください。

□前編 <https://www.nomlab.jp/jp/nomlog/detail/102> □後編 <https://www.nomlab.jp/jp/nomlog/detail/103>

*Mixed Reality(MR)・・・リアル空間とデジタル空間がシームレスに融合し(ミックスされ)、リアルなモノとバーチャルな情報を等価に表示・操作することができる状態のこと

* デジタルツイン・・・物理世界を同スケールでデジタル空間に再現した 3D データ

*ARcloud・・・現実空間のスキャンデータを活用し、様々なデジタルデータを現実空間上に保存・共有することを可能にする技術

株式会社乃村工藝社について

株式会社 乃村工藝社

<https://www.nomurakougei.co.jp/>

1892年の創業以来、商業施設、ホテル、ワークプレイス、博覧会、博物館などのさまざまな空間の総合プロデュース企業として、全国10拠点を展開し、プランナー、デザイナー、プロダクトディレクターなどの専門職が総計1,000名以上在籍しています。創業から120年以上にわたり培ってきた総合力とデジタルテクノロジーを活かし、地域活性化をはじめ社会課題の解決につながる空間価値の提供で人びとに「喜びと感動」をお届けしています。

NOMLAB (Nomura Open Innovation lab、通称ノムラボ) について

NOMLAB
Nomura Open Innovation LAB

<http://www.nomlab.jp/>

「デジタルイノベーション × 場づくり」をテーマに空間体験の可能性を拡張する乃村工藝社グループのイノベーション・ラボラトリー。デジタルテクノロジーと空間の融合により自主開発型のプロトタイプやクライアントワークを手がけ、当社グループのデジタルコミュニケーション領域を開発する専門組織です。ICT/IoT時代のクリエイター、デジタルアーキテクトが集うオープンラボシステムで活動しています。

株式会社 GATARI について



photo : mai kobayashi

GATARI は新しいエンターテインメントを切り口に、Society5.0 を見据えた未来のインフラづくりを目指す Mixed Reality スタートアップです。「人とインターネットの融け合う世界を創る」というビジョンを掲げ、東京大学を拠点とした日本最大の VR 学生団体 UT-virtual (<https://utvirtual.tech/>) 創設者である代表の竹下によって2016年に設立されました。これまで、ゲームエンジンを活用しリアルとデジタルを融合させることで生まれる様々な空間サービスの開拓や研究開発を行ってきました。現在、Mixed Reality エンジニアリングと音響の専門家が在籍するチームがそれぞれの専門領域を活かし、既存フォーマットの100+1の体験ではない未来の音声体験を生み出し続けています。

所在地：東京都中央区日本橋箱崎町1-2

代表者：代表取締役 CEO 竹下俊一

設立日：2016年4月5日

資本金：6010万円

事業内容：Mixed Reality プラットフォーム『Auris』の開発、MRコンテンツ制作ほか

GATARI 公式 HP：<https://gatari.co.jp/>

Auris について



『Auris』は空間のスキャンから空間編集(トリガーとアクションの配置)、クラウドへの保存、マルチプレイヤーでの復元・体験までをスマートフォンのアプリケーション上でワンストップで実現可能な世界初の Mixed Reality プラットフォームです (iOS アプリケーション/iOS11以降、iPhone6s以降に対応)。

スキャンした施設のデジタルツインとカメラで取得した現実の風景を照合して位置測位を行うため、屋内外を問わず、環境にビーコンやセンサーの設置などを行う必要がなく、文化財なども傷付けずに、既存設備を生かした状態で空間の体験価値を向上させることができます。また、カメラからユーザーの位置情報を三次元的に高精度で取得することで、自身の視線の向きや「椅子に座る」など自然な体の動作に合わせて音響演出が変わるといった細やかなインタラクティブ性を実現し、現実にいながらまるでゲームや映画の主人公になったような没入型の一人称音楽体験を届けます。

多様なユーザーの一人ひとりに合わせて内容や言語をパーソナルに提供することで、施設のアクセシビリティ向上に寄与し、空間を回遊する中で偶発的・受動的に情報が得られる、という探索型の体験を提供いたします。既存施設では鹿島建設と協働した HANEDA INNOVATION CITY の「HiCity AR」アプリに採用されており、ほかにも神奈川県・東京都・乃村工藝社・東北楽天ゴールデンイーグルスとの協業に取り組んでいます。

『Auris』公式 HP：<https://auris-ar.com/>



photo : jun osato / model : shu aoya

本件に関するお問い合わせ
株式会社 GATARI (担当：富山)
contact@gatari.co.jp